

バラ・トルコギキョウにおける灰カビ抑制シートの効果確認

報告日: 2024 年 03 月 31 日 報告者: 進藤千聖

試験目的

灰色カビ病は切り花の観賞価値に影響を及ぼすことが広く知られており、その発生を抑えることが栽培時・輸送時の課題である。本試験に使用した灰カビ抑制シートは、日生化学株式会社が生産するヒノキチオールを配合したフィルム。ヒノキチオールは樹木の精油中に存在する成分で、強い抗菌活性をもつ。今回使用したものはヒノキチオールをシート状に加工したものである。そこで、灰カビ抑制シートの効果を確認するために、JA 豊橋にご協力頂き、シート有り・シート無しのサンプルを 1 品種 1 ケースずつ用意した。札幌花き園芸で 10 本、残りの本数は生花店フルーロン花佳にて日持ち試験を実施し、市場到着後と生花店到着後の様子を確認した。

入荷日	品目	品種	等級 (cm)	本数 (本)
2023年7月14日	一輪バラ	プリンセスメグ	A 60	50
	SPバラ	チアガールアプリコット	A 60	30
2023年7月17日	トルコギキョウ	オーブスノー	A 80	30
		エコーレブルー	秀80	40
2023年9月27日	一輪バラ	プリンセスメグ	A 50	50
		マリーミー	秀50	40
2024年2月5日	一輪バラ	ジュミリア	秀60	30
		ゴールドラッシュ	秀60	40

図 1. 試験の日程・使用花材

試験結果

試験中の様子

- ・試験中の様子を各月・品目ごとに図 2 - 図 4 に示す。

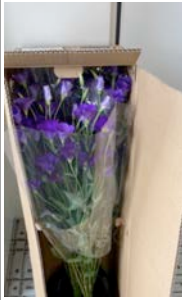
シートの位置・大きさ		品種名	開始日		3日後	シートの位置・大きさ		品種名	開始日		4日後
シート無し		プリンセスメグ				シート無し		オーブスノー			
		チアガールアプリコット						エコーレブルー			
シート有り	 * 扉部分に貼り付け 大きさは1/4	プリンセスメグ				シート有り	 * 扉部分に貼り付け 大きさは1/4	オーブスノー			
		チアガールアプリコット						エコーレブルー			

図 2. 【7月】バラ・トルコギキョウの様子

シートの位置・大きさ		品種名	開始日	4日後
シート無し		プリンセスメグ		
		マリーミー		
シート有り	 * 蓋部分に貼り付け 大きさは1/4	プリンセスメグ		
		マリーミー		

図3. 【9月】バラの様子

シートの位置・大きさ		品種名	開始日	3日後
シート無し		ジュミリア		
		ゴールドラッシュ		
シート有り	 * 扉部分に貼り付け 大きさは1/2	ジュミリア		
		ゴールドラッシュ		

図4. 【2月】バラの様子

重量の推移

・重量の推移を各月・品目ごとに図5－図8に示す。

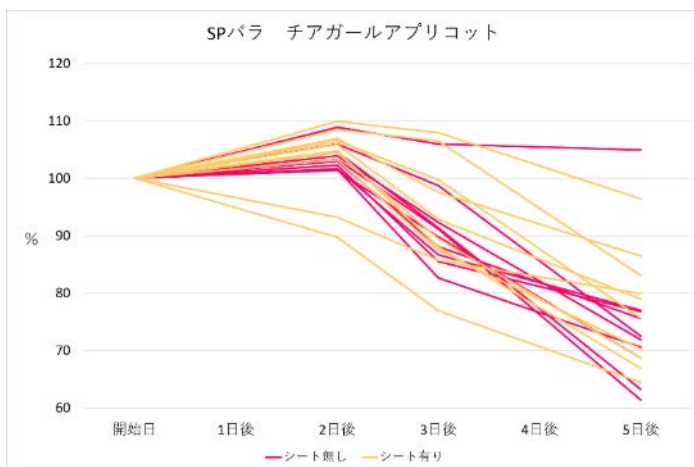
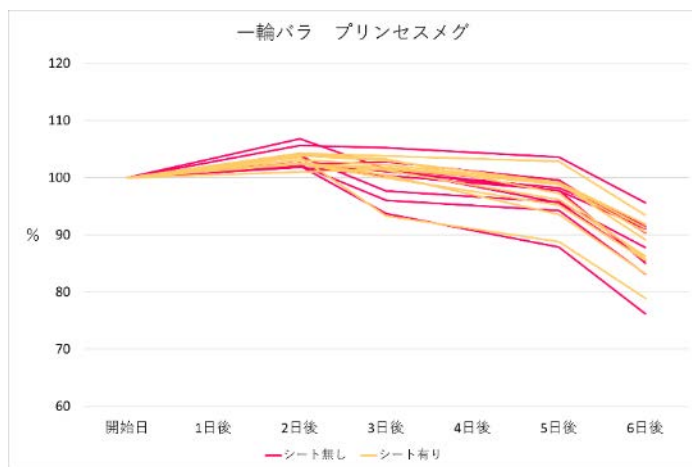


図5. 【7月】バラの重量の推移

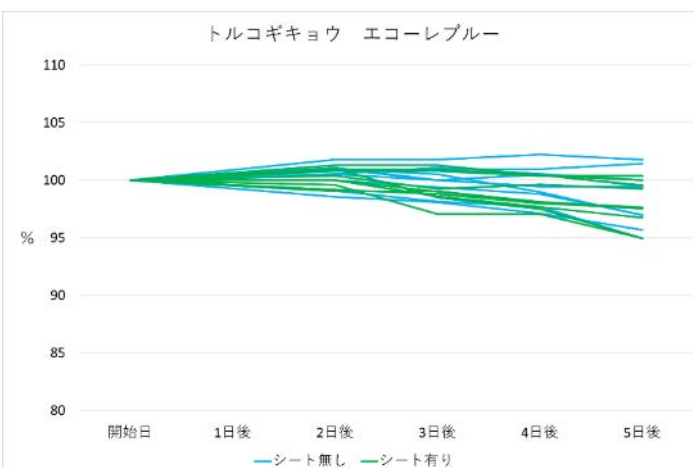
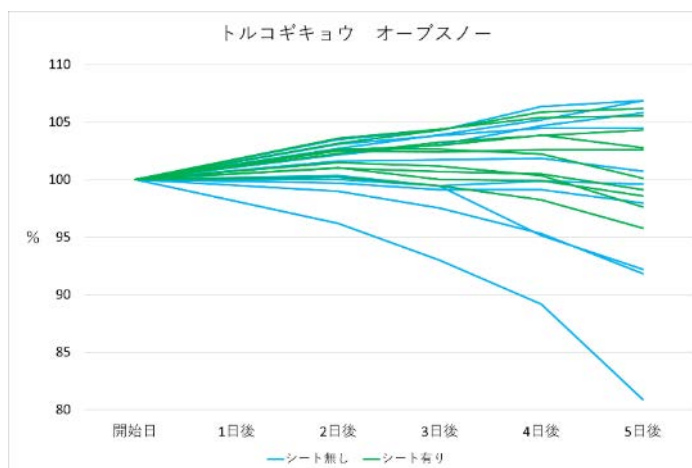


図6. 【7月】トルコギキョウの重量の推移

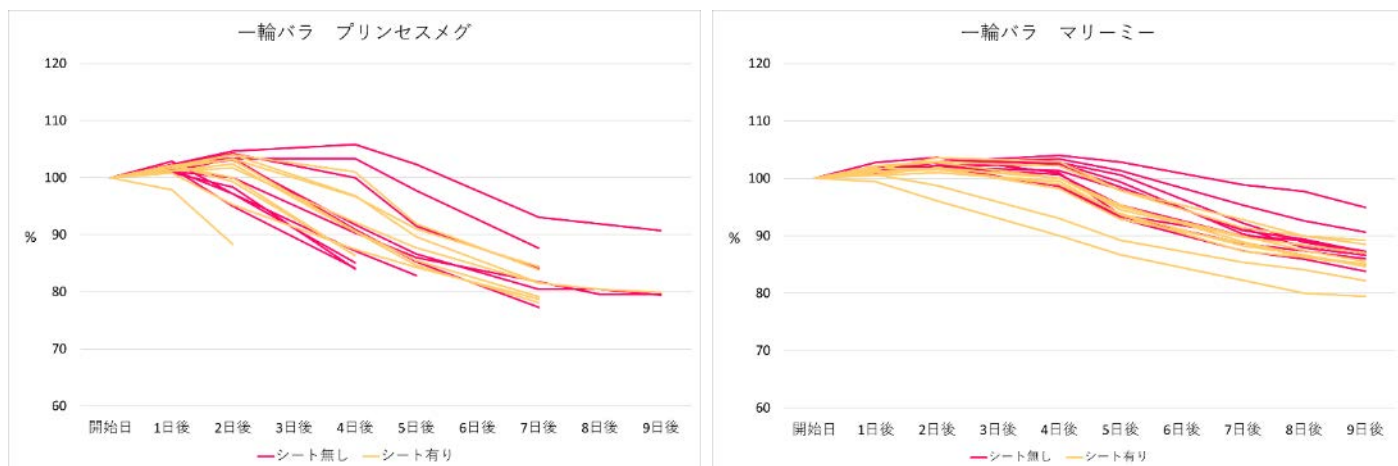


図 7. 【9 月】バラの重量の推移

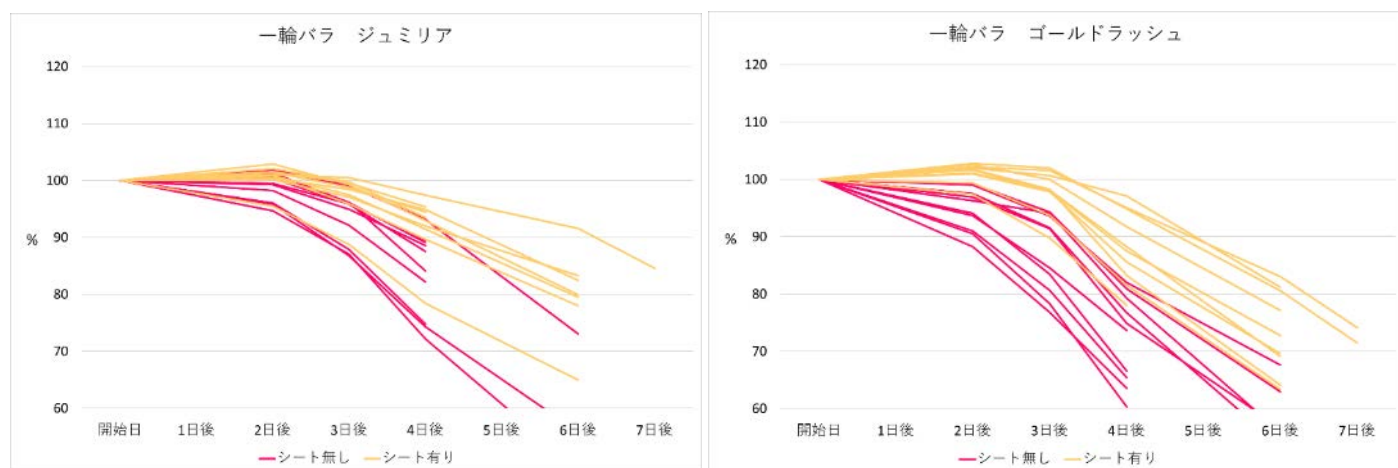


図 8. 【2 月】バラの重量の推移

7 月、9 月に実施した試験では、見た目・重量どちらもシートの有無による差が無く効果がわからなかった。しかし、2 月に行った試験では到着時からほぼ全てのサンプルで灰カビが発生しており、時間経過とともに花シミの広がり方とシートの効果を確認することができた。重量の推移は、ジュミリア、ゴールドラッシュ共にシート無しのサンプルの半数以上が開始日から減少し、ゴールドラッシュではそれがより顕著に表れた。7 月・9 月はシートの大きさが 1/4 だったのに対し、2 月は 1/2 に変えたことも効果が得られた要因の一つであると考え。これより、シートの大きさを適正に使用することが大切だということがわかった。